

Altermonde Youth Report Vol.1

(オルタモンドユース通信)

2007年11月20日

消費惑星地球セミナーシリーズの第1回目『あなたと世界を蝕む食料ゲーム?』が、10月20日(土)に文京シビックセンター4階で開催されました。講師に「環境・持続社会」研究センター理事である佐久間智子先生をお迎えし、私たちの食が世界とどのように関係しているかなどを学びました。参加者は19名。大学生や社会人が共に様々な意見を交わしあうという大変有意義な会になりました。

お菓子の味を見極める

セミナーは、最初にお菓子を食することから始まりました。用意されたお菓子は、チョコレート・かりんとう・揚げ菓子(スナック)の三種類。それぞれ2種類ずつがテーブルに並べられました。実はこのお菓子、一方が添加物などを使わないで作られたものであり、もう一方は特に添加物等に配慮しているという表示が無いものでした。参加者した人達は、どちらが添加物のものかを知らないまま食べたのですが、味による違いを感じることができた人はいたでしょうか。

お弁当屋さんゲーム

次に、佐久間先生のファシリテートの元、「お弁当屋さんゲーム」というワークショップを行いました。これは、参加者が4~5人程のグループに分かれて、各グループが個人経営のお弁当屋さんを営むという設定で、お弁当の売り上げを競うものです。



ワークショップ「お弁当屋さんゲーム」の様子

販売戦略の条件として、お弁当の材料調達に焦点をあてて計画することが決まっております。国産の有機

栽培の食物は高値で、外国産の輸入品は、安価で仕入れることができます。

ゲームは、最初簡単そうに思えたのですが、お弁当の食材の調達先を考えると、一筋縄ではいかないものだということがよく分かりました。材料を調達する際に、時事ニュースが流れることになっているのですが、この時事ニュースが材料調達に大きく影響を与えるのです。例えば、バイオエタノールが注目されると、トウモロコシがエネルギーとして利用されることになります。よって、飼料用のトウモロコシが不足し、飼料代が値上がりして、結果的に肉の値段が高くなる。つまり、今まで安く仕入れていた輸入肉の価格が高くなってしまふということが起きるのです。こうしてお弁当の販売額が高くなる。

普段、私たちが気に留めないで購入しているお弁当を見つめることによって、様々な食の繋がりを学ぶことができました。食に対する安全・安心の意識を高め、我々はもっと自分たちの食生活をきちんと考えて良い食を選択していく必要があるのではないか、と考えさせられました。

食とグローバリゼーション

ワークショップ修了後は、佐久間先生による講義「経済のグローバル化とオルタナティブ~食料から考える食とグローバリゼーション」を行いました。佐久間先生は、日本の食物自給率低下の推移をはじめ、米や小麦の消費量の変化、世界各国の食料輸出入の割合などをグラフや表を交えて説明されました。

佐久間先生はまた、日本の農業政策の変遷も解説さ

れました。中でも、「日本の米農家は、戦後の農地政策に大きく影響を受けている。政府によって、1960年代に米の単一栽培政策が提唱され、農家はそれに従って栽培していたところ、米余りが生じるようになり、そして減反政策が行われることになった。日本の農家は急な方向転換を強いられることが多い。」という指摘は、政府による誤った日本の農業政策であり、これを見直す必要があると考えさせられました。

最後に佐久間先生は、私たちがこれからどのようにしていくべきか2つの視点からのアプローチを提案されました。一点目は、農業に視点をのけたマクロ的な観点からのものです。地元の農業を支援し、WTO や FTA のニュースに耳を傾け、自分なりの意見を持ち、発信していくことが重要だということです。また、2点目は、自分たちの身の回りを視点においたミクロ的なアプローチであり、それは地域自給・伝統食を見直すことから始める、と言われました。「地域自給(日本でも・海外でも) = 身体に良い食生活 = 搾取する・

されることが少ない生き方」の重要性が今問われていると思います。

懇親会

セミナーの後に行われた懇親会では、10名が参加し、佐久間先生を囲んでセミナーに出席して感じたこと等を話し合いました。全体を通して、大変充実した時間を過ごすことができました。佐久間先生、そして参加して下さった皆様、ありがとうございました。



佐久間先生による講義

●オルタモンドユース：消費惑星地球特別イベント・ワークショップご案内

『料理の中に広がる野菜畑を味わってみませんか？』

日時：2007年12月15日(土) 14:00～15:00

場所：レストラン『野菜畑』(東京都渋谷区神宮前 5-50-5 青山 NS ビル 2F)

*実際に食事をしながら、普段はあまり考えることのない『私たちの食の問題』について考えます！

●次回のセミナーシリーズのご案内

次回のセミナーシリーズのテーマは、「石油・エネルギー・気候変動」。第一回は石油高騰の問題、ピークオイル、石油をめぐる紛争・・・に焦点をあててセミナーを開催いたします。続いて自然エネルギーや気候変動についてセミナーを行います。日程は2008年2月～4月の開催を予定。開催日、セミナー内容に関しては、随時部ウェブサイトに掲載しますのでどうぞご覧ください。

(オルタモンドユース<仮>ウェブサイト：<http://blog.goo.ne.jp/global-tax/c/e0958e13ce75f92a183217ad8d169b1b>)

●オルタモンドユースでは、一緒に活動してくれる方を募集しています！

オルタモンドユースは、私たちの身の回りや私たちの生活がどのように途上国の貧困問題と深く関わっているのかをセミナーやワークショップを通じて皆様と共に考えることを目的として活動しています。シリーズ毎にテーマを設けて、1シリーズにつき3回セミナーを開催しております。セミナーの内容に興味のある方、また実行委員として活動してみたい方、ぜひご参加ください。皆様のご応募、お待ちしております。

* オルタモンドユースセミナー実行委員会 *

〒110-0015 東京都台東区東上 1-20-6 丸幸ビル 3F

Tel: 03-3831-4993 Fax: 03-3834-2406

E-mail: global-tax@mail.goo.ne.jp オルタモンドウェブサイト <http://altermonde.jp/>